

公 売 物 件 明 細 書 (立 木)

物件番号		17	特記事項		主要樹種径級別本数及び総材積、平均径級												
森林事務所		川舟	1. この物件は、分収造林契約による収益分収対象林分です。買受人は、国の分収に係わる代金については、国が発行する納入告知書により納入し、また、分収権者の分収に係わる代金については、契約後通知する方法で納入してください。 2. 物件共通特記事項を遵守してください。 3. 本物件及びその周辺は保安林となっております。保安林協議のため作業着手前に保安林内の作業仕組計画書の承諾願いを担当森林事務所森林官へ提出してください。なお、当該承諾願いに問題がなければ、当該承諾願いを受理後、承諾するまでに約3週間程度の期間を要します。 4. 物件の区域を十分確認し、誤伐等未然防止に努めてください。 5. 本物件の売払木は、全て伐採・搬出してください。なお、売払木が判断しがたい立木については、担当森林官の指示に従ってください。 6. 本物件は、分収造林契約の候補地です。落札者が分収造林契約を希望する場合、契約相手方の要件を満たせば分収造林契約を締結することが可能です。 7. 本物件は、一部民有地と接しているため、境界標を損傷しないようにしてください。	樹 種	種 類	一般材 低質材 別	径 級 別 本 数							計		平均	
国有林名	高下山	10cm 以下					12～ 20cm	22～ 30cm	32～ 40cm	42～ 50cm	52～ 60cm	62cm 以上	本数 (本)	材積 (m3)	径級 (cm)	樹高 (m)	
林小班名		1198つ		スギ	生立木	一般材		109	824	558	91	2	1,584	1,508.60	30	26	
林名区分		分収造林		スギ	生立木	低質材	132	761	478	119	14		1,504	624.34	20	18	
林齢 (年)		61		N 計			132	870	1,302	677	105	2	3,088	2,132.94			
面積 (ha)		2.31															
伐採方法		皆伐		その他広葉樹	生立木	低質材	76	110	35	3	1		225	27.57	14	11	
伐採率 (%)		100		L 計			76	110	35	3	1		225	27.57			
調査方法		直径毎木法															
契約関係		分収造林															
官収割合 (%)		官30 民70															
法令制限、その他留意事項																	
保安林		水涵保															
自然公園		－															
砂防指定		－															
車両制限 (t)		10															
搬出期限 (ヶ月)		36ヶ月															
			計			208	980	1,337	680	106	2	3,313	2,160.51				

17号物件

公 売 物 件 明 細 書 (立 木)

森林事務所	林名区分	林齢 (年)	面積 (ha)	伐採方法	伐採率 (%)	特記事項
川舟	分収造林	61	2.31	皆伐	100	
国有林名	調査方法	官収割合 (%)	保安林	自然公園	砂防指定	
高下山	直径毎木法	官30 民70	水涵保	—	—	
林小班	車両制限 (t)	搬出期限 (ヶ月)	契約関係			
1198つ	10	36ヶ月	分収造林			

樹種 平均 (径級/樹高)	スギ 一般材		スギ 低質材		その他広葉樹 低質材															
	30	26	20	18	14	11	(本)	(m³)	(本)	(m³)	(本)	(m³)	(本)	(m³)	(本)	(m³)	(本)	(m³)	(本)	(m³)
本数/材積	(本)	(m³)	(本)	(m³)	(本)	(m³)	(本)	(m³)	(本)	(m³)	(本)	(m³)	(本)	(m³)	(本)	(m³)	(本)	(m³)	(本)	(m³)
10 cm以下			132	1.96	76	0.97														
12 cm			98	5.82	35	1.72														
14 cm	3	0.30	160	16.00	34	2.66														
16 cm	17	2.72	195	31.20	20	2.44														
18 cm	24	6.00	172	43.00	11	1.83														
20 cm	65	22.10	136	46.24	10	2.14														
22 cm	90	41.40	120	55.20	14	3.52														
24 cm	165	92.40	126	70.56	6	2.10														
26 cm	184	125.12	91	61.88	6	2.56														
28 cm	189	151.20	84	67.20	5	2.39														
30 cm	196	178.36	57	51.87	4	2.04														
32 cm	173	183.38	45	47.70	1	0.48														
34 cm	136	160.48	28	33.04	1	0.74														
36 cm	118	160.48	29	39.44	1	0.78														
38 cm	84	126.00	14	21.00																
40 cm	47	77.08	3	4.92																
42 cm	51	91.80	6	10.80																
44 cm	18	34.92	5	9.70	1	1.20														
46 cm	9	18.81	1	2.09																
48 cm	6	13.44	1	2.24																
50 cm	7	17.00	1	2.48																
52 cm	1	2.64																		
54 cm																				
56 cm	1	2.97																		
58 cm																				
60 cm																				
62 cm以上																				
計	1,584	1,508.60	1,504	624.34	225	27.57														

17号物件	(本) 計	(材積) 計
	3,313	2,160.51

公売物件所在位置図



17号物件

凡例

公売物件



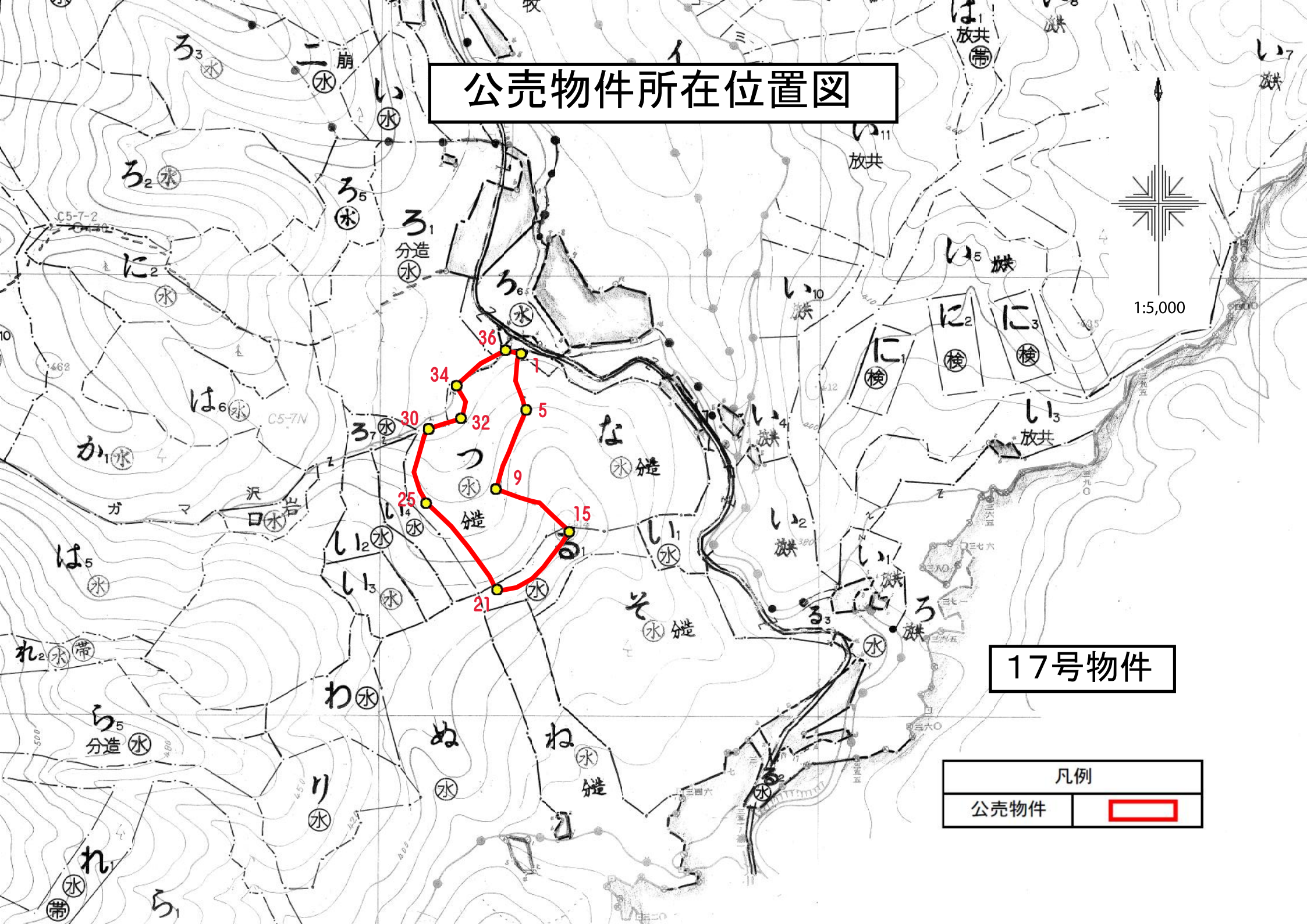
公売物件所在位置図

1:5,000

17号物件

凡例

公売物件



航空レーザ計測による各図面について

● 樹頂点図

【 樹頂点図とは 】

森林内の個々の樹木の最も高い位置、すなわち樹頂を示す地点の図で、各樹木の密度を把握することができます。

【 判読方法 】

図面に記載している凡例のとおりです。

● C S 立体図

【 C S 立体図とは 】

地形図から判読できる3つの地形量「標高」「傾斜」「凹凸（曲率）」を異なる色調で彩色し、複数枚を重ねて透過処理することで立体表現した図です。

このため、地形種の判読に必要な要素を視覚から直感的に読み取ることができます。

【 判読方法 】

尾根（凸地）は赤色、谷（凹地）は青色で、表現されています。

尖ったやせ尾根ほど濃い赤で、緩やかな尾根は薄い赤、深い谷は濃い青で、浅い凹地形は薄い青で表現されています。

また、急傾斜地は暗く、緩傾斜地は明るく表現されています。

航空レーザ計測による樹頂点図



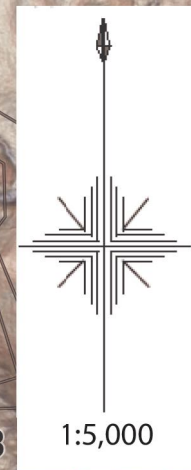
17号物件

凡	例
	公売物件
	スギ
	カラマツ
	アカマツ
	その他針
	広葉樹



航空レーザ計測によるCS立体図

17号物件



凡例	
公売物件	